

2019年6月19日（水） 14：00～17：00

第10回小児がん拠点病院連絡協議会 相談支援事業報告

国立研究開発法人 国立成育医療研究センター
医療連携・患者支援センター
ソーシャルワーカー 鈴木 彩

小児がん中央機関 相談支援事業

- 小児がんに関する相談支援の向上に関する体制整備
 - 小児がん相談員専門研修
 - 小児がん拠点病院相談員継続研修
 - 小児がん相談員研修検討委員会
 - 小児がん拠点病院連絡協議会
相談支援部会（年2回）

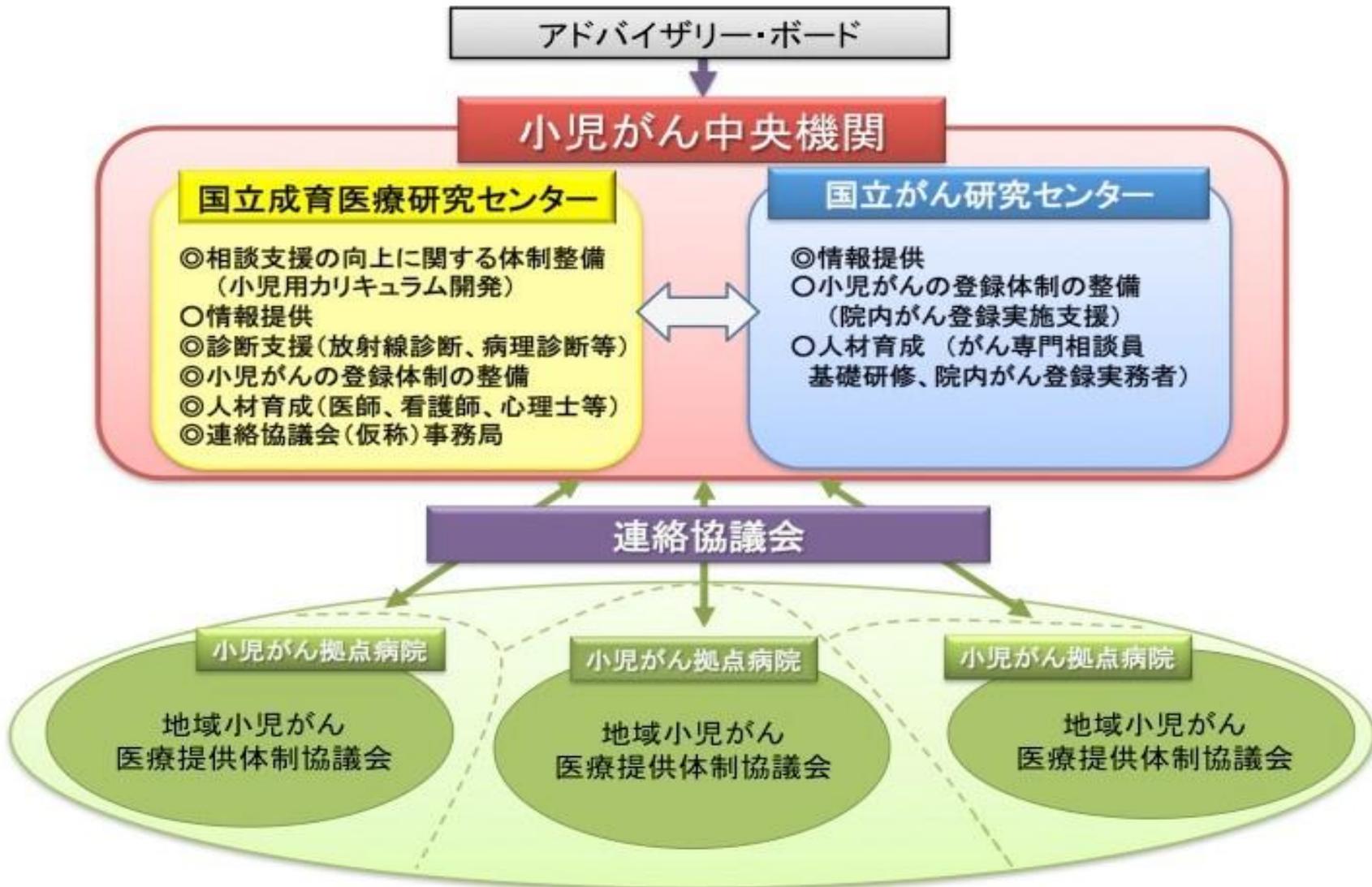
小児がん拠点病院連絡協議会 相談支援部会 設置要領

(検討事項)

第2条

部会は、次の各号に掲げる事項について、情報を共有・検討する。

- 一 地域単位、施設単位で行われている情報提供・相談支援の取り組みの現状把握と分析、情報共有に関すること
- 二 相談支援体制機能の強化と向上を果たす上で必要となる全国、地域単位の体制の整備
- 三 小児がん患者家族の支援に関連した施策・制度面の改善等を整理し、協議会を通じて発信できるような提言に向けた素案の作成



厚生労働省 小児がん拠点病院の指定に関する検討会(一部改変)

小児がん拠点病院

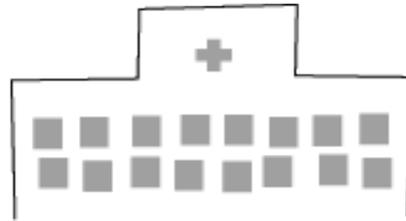
ブロック	医療機関名
北海道ブロック	北海道大学病院
東北ブロック	東北大学病院
関東甲信越ブロック	埼玉県立小児医療センター
	国立成育医療研究センター
	東京都立小児総合医療センター
	神奈川県立こども医療センター
東海・北陸ブロック	静岡県立こども病院
	名古屋大学医学部附属病院
	三重大学医学部附属病院
近畿ブロック	京都大学医学部附属病院
	京都府立医科大学附属病院
	大阪市立総合医療センター
	兵庫県立こども病院
中国・四国ブロック	広島大学病院
九州・沖縄ブロック	九州大学病院

小児がん拠点病院におけるがん相談員の位置づけ

小児科

がん相談支援センター

がんセンター



患者相談窓口

看護部

医療連携・地域連携

職種：看護師・ソーシャルワーカー・心理士・CLS・子ども療養支援士

小児がん拠点病院連絡協議会

小児がん中央機関

国立がん研究センター
国立成育医療研究センター

小児がん拠点病院
連絡協議会

- 連絡協議会 年2回
- 相談支援部会 年2回

北海道

東北

関東甲信越

中部

近畿

中四国

九州・沖縄

ブロック
協議会

各都道府県協議会

第1回から第9回までの相談支援部会の議題

- 小児がん相談員専門研修について
- 小児がん拠点病院が行う研修について
- 各ブロックにおける相談支援部会設置状況について
- 各職種における相談支援について
- 各地域ブロックでの相談支援部会の開催について
- 相談支援センターの相談件数のカウント方法について
- 小児がんホットラインの設置について
- 「小児がん拠点病院等の整備に関する指針」に関する検討について
- 小児がん拠点病院の新しい整備指針における相談支援センターの役割について

相談支援部会でのグループ討議

- 相談員の情報収集・提供について
- 各ブロック内でのネットワークづくりについて
- 相談件数のカウント方法について
- 望ましいピアサポートの在り方について
- AYA世代の相談支援について

第10回小児がん拠点病院連絡協議会 相談支援部会

日時：2019年 5月 23 日（木） 10：00～12：00

場所：国立がん研究センター築地キャンパス新研究棟 1 階セミナールーム

参加人数：拠点病院15機関・中央機関2機関・厚生労働省 合計37名

議事内容：

1. 小児がん拠点病院の相談支援センターと相談支援部会について
2. 各拠点病院の相談支援センターの紹介
3. 各ブロックの年間計画
4. 相談記入シートについて
5. 成人がん拠点病院との連携について
6. その他

5. 成人がん拠点病院との連携について（事前アンケート結果より）

医療における連携

長期フォローアップ

小児科⇒成人診療科

移行期医療
（トランジション）

小児専門医療機関⇒他の医療機関

- ・ 当院の場合は、成人と小児の両方の拠点病院であり、相談室も共有しているため連携が図りやすい環境である。今後も連携を深めていきたい。
- ・ 特にAYA世代の患者さんについては、隣の多摩総合医療センターに外来受診していても、当院の長期フォローアップ外来の利用が可能になっている。また、当院の長期フォローアップ外来からの相談としては、当院こどもがん相談支援センターで対応することとしている。
- ・ 小児科と成人科との連携や共同カンファレンスの開催により晩期合併症と障害への対応が可能になる。情報を共有することで就学支援や就労支援につながる。孤立、未受診を防ぐ。
- ・ 当院は、成人がんおよび小児がんの拠点病院であり、小児がん経験者の長期フォローとして、AYA世代にある患者さんへの支援や成人移行について、連携をはかりながら支援しています。

5. 成人がん拠点病院との連携について（事前アンケート結果より）

医療における連携

長期フォローアップ

小児科⇒成人診療科

移行期医療
(トランジション)

小児専門医療機関⇒他の医療機関

- 二次がん発症時の移行システムの構築に期待しています。
- 小児科だけでは対応しきれない、晩期合併症や二次がんがわかった際にスムーズに他科や他病院へ移行できるとよい
- AYA世代患者がスムーズに成人科への移行することで晩期合併症の回復と社会的問題が抽出できる。
- 小児がんの合併症があっても受け入れてもらえる病院が必要な場合、相談に乗ってもらえるとよい。
- 長期フォローアップにおいて、成人移行、フォローアップの以降に伴う課題の共有や、それについての対策が一緒に考えられるとよい。
- シームレスな成人移行支援体制の構築

5. 成人がん拠点病院との連携について（事前アンケート結果より）

医療における連携

生殖医療

- 妊よう性についてのスムーズな連携が望まれる
- 妊よう性温存に関する支援等について

ホスピス

- ターミナル期に在宅移行が難しい方のホスピスでの受け入れが、小児でもスムーズに行えるとよい

5. 成人がん拠点病院との連携について（事前アンケート結果より）

就労支援

- ・ 社会保険労務士との相談や、弁護士との法律相談も、各都立病院でSW経由での紹介が可能となっており、1回のみだが無料で利用することができる。
- ・ 就労支援 専門家による支援、初めての就職への支援
- ・ 就労支援など小児病院では実績の少ない相談支援内容の情報共有と、実際の事例相談
- ・ 小児病院なので20歳以上の患者は外来でフォローしている方のみで、就労支援に関しては成人がんの就労支援とは違い、小児がんの晩期合併症のある人が紹介されてくるため、非常に難しい。成人がんでの事例を共有してもらい、成人の就労支援や両立支援の体制を小児にも広げてもらえるように、相談員としてできることがあれば教えてほしい。
- ・ 就労支援や復職支援など、特に成人がん拠点病院で対応している実績について、教えてもらえる機会があると良い。

5. 成人がん拠点病院との連携について（事前アンケート結果より）

ピアサポート

- ・ 病院の垣根を超えた、AYA世代同士での交流の場があるとよい
- ・ 成人の経験者でも、年齢の近い方もいるので、その方たちと特にAYAの方たちの連携ができるとよい。

アピアランスケア

- ・ 相談支援体制・ピアサポーターなど

社会的支援

- ・ 社会的な支援体制の充実 障害年金の対象者の拡大、高校教育体制の充実など

5. 成人がん拠点病院との連携について（事前アンケート結果より）

相談員や専門職の連携

- （成長に伴い）相談支援についても本人の希望に応じ各拠点病院のがん相談支援センターが連携し、継続的なサポートを行うことが望ましいと考える。
- 各拠点病院の機能としては、既に小児がん拠点病院には『小児がんセカンドオピニオン外来』や『長期フォローアップ外来』『小児がんサロン』が、成人がん拠点病院には『就労支援』や『両立支援』があるため、相互にその機能を理解し、活用し合うことのできる関係作りが大切となるだろう。
- AYAの方たちの課題について共有し、課題への対策が一緒に考えられるとよい。
- 小児がんサバイバーのための地域連携パスの活用
- 社会的自立に関する積極的な多職種・多機関連携の展開
- 小児病院でこどもの支援に関わるスタッフは充実しているので、そういったところで連携ができることがあれば、協力できるとよい。
- 小児から成人への移行期やAYA世代において、医療はもちろん、心理面、社会面でも切れ目のないフォローを行うための多職種での医療機関連携が必要。

第12回都道府県がん診療連携病院連絡協議会 情報提供・相談支援部会

日時：2019年5月23日（木）13:00～17:00

場所：国立がん研究センター 新研究棟1階大会議室

議事内容：

1. 開会のあいさつ

2. 本日の概要

3. 本日より扱う議題

（1）がんとの共生のあり方に関する検討会の進捗と整備指針等で定める小児拠点病院・成人拠点病院の連携のあり方について

（2）PDCAチェックリストに関する検討結果報告とディスカッション

（3）継続的研修の実施状況・運営管理体制および都道府県の相談支援部会の状況・構造について アンケート結果の概要

4. がん対策情報センターおよび各県・ブロックからのお知らせ

（1）地域相談支援フォーラム開催報告および開催予定

（2）相談員研修・国立がん研究センター認定事業について

（3）相談記入シートについて

5. 小児・成人拠点病院の情報交換

（1）小児がん拠点病院相談支援部会の取り組み（休憩・会場移動）

（2）ブロック毎の小児・成人拠点病院の情報交換（会場移動）

（3）各ブロックでのディスカッション内容の報告とディスカッション

6. その他

7. 閉会のあいさつ

■事後アンケート結果から見えたこと

- AYA世代の支援においては、成人がん拠点と小児がん拠点の連携は必須であるという意見が多かった。

- 小児がん患者の成人医療への移行の問題

- AYA世代でがんになった患者の支援はまだ経験が少ない

→どちらも移行期支援、就労支援、妊孕性においては相談員が連携・協働する必要がある

- 成人がん拠点には小児がん分野の相談支援があまり知られていないことがわかったという意見もあった。

- 成人がん拠点と話ができたことは有意義だったので、今後も続けていきたい。成人がん拠点や連携病院との連携が有効なものになるよう、部会が活かされるとよいとの意見があった。

→部会のあり方について、中央機関でも検討していく

各ブロックの年間計画

ブロック	日程	会議名・開催場所
北海道	2019年9月28日(土)	第4回 北海道地域小児がん医療提供体制協議会および 相談支援部会
東北	2019年8月3日(土) 2020年2月1日(土)	東北ブロック小児がん相談支援部会
関東甲信越	2019年10月3日(木) 13:30～16:30	第6回関東甲信越地域小児がん医療提供体制協議会相 談支援部会 開催場所：神奈川県立こども医療センター
東海・北陸	2019年10月27日(日)	第4回東海北陸ブロック小児がん診療病院相談支援部 会 開催場所：名古屋大学医学部附属病院
	2019年6月30日(土) 15:15～	第1回北陸ミーティング 開催場所：石川県金沢市内 TKP金沢ビジネスセン ター
近畿	未定	近畿ブロック小児がん拠点病院相談支援部会
中国・四国	2019年6月26日(水) 17:30～18:30	中国四国ブロック小児がん相談部会 開催場所：広島大学病院4階西病棟カンファレンス室
	2019年12月18日(水) 17:30～18:30	および各診療連携病院（テレビネットワークを活用）
九州・沖縄	2019年9月21日(土)	九州・沖縄地域小児がん医療提供体制協議会 相談支援部会

<第11回小児がん拠点病院連絡協議会相談支援部会>

日時：2019年11月29日（金）午後

場所：国立がん研究センター築地キャンパス
新研究棟1階 大会議室

<2019年度小児がん相談員専門研修>

東京会場

日程：2019年8月31日（土）・9月1日（日）
場所：国立がん研究センター 築地キャンパス

大阪会場

日程：2019年9月21日（土）・9月22日（日）
場所：大阪市立総合医療センター さくらホール

<2019年度小児がん拠点病院相談員継続研修>

日程：2019年11月30日（土）
場所：品川インターシティ会議室